

# かみましき

## 上益城郡PTA連絡協議会 定期総会

令和5年5月13日(土) 嘉島町民会館におきまして、令和5年度上益城郡PTA連絡協議会定期総会を開催いたしました。

各学校から合計31名の方のご出席のもとに、6議案についての審議が行われ、承認をいただきました。

令和5年度の基本方針では、コロナ禍での経験をふまえ、家庭や学校、地域社会が連携をとり、協力しながら子どもの成長を支援することの重要性を改めて再認識するとともに、上益城郡内のPTA会員と連絡協議会が情報共有をしながら、子どもたちの明るい未来のために一層協力して活動を行うことが確認されました。



益城町PTA会長

西田 麻穂

## 上益城郡PTA連絡協議会 親善球技大会

令和5年8月19日(土) 御船町スポーツセンターアリーナにて、上益城郡PTA連絡協議会親善球技大会が開催されました。コロナ禍で令和2年度より

発行責任者  
高崎 徹  
郡内学校数  
小学校 23校  
中学校 8校  
PTA 会員数  
6,577名

昨年度まではPTA活動もほとんど出来ていませんでしたが、本年度より各種の制限が順次緩和され、大会を開催することができました。

久しぶりの大会の為、準備には苦労いたしましたが、皆様のご協力もあり無事に終えることが出来ました。協力いただいた御船町PTA連絡協議会の皆さま、ありがとうございました。半日の開催でしたが、活気のある試合を見せていただいたり、笑いの絶えない試合を見せていただいたり、とても楽しい大会でした。これから、各町の保護者の皆様と交流を深めることができる大会になればと思っております。

来年度は、今年以上にPTA活動がやっていく年になるかもしれません。お忙しいかと思いますが、担当町が大会段取りするのではなく、郡P連で段取りを行い、各町と連携しあえば、よりスムーズな大会運営が出来ると思いました。

対戦結果は以下の通りです。

優勝 滝尾小チーム

準優勝 矢部チーム

3位 御船中チーム

参加いただいた皆さま、お疲れさまでした。

御船町PTA会長

中村 幸生



## 熊本県PTA連合会 家庭部会研修会

令和5年9月30日(土) 熊本市中央公民館にて、熊本県PTA連合会家庭部会研修会が開催されました。県内各エリアから家庭部代表者が集まりました。

まず、水俣市立袋中学校PTA副会長である須崎あゆみ様の講演がありました。『私の子育て』と泣いて・笑って・感謝して』という演題でした。須崎さんは、4人のお子さんを育てるシングルマザーです。ご自身の子育てで、ひとりではどうしようも出来ない事でも、誰かに相談、話すことで解決策が見つかると話されました。その際、他者に知ってもらおう事、すなわち、人と関わる事が子育てに必ずごく大事だとお話しされました。

講演の最後には、子どもと一緒に自分も成長するという話をされました。とにかく子育ては大変です。『大変』とは大きく変わると書くが、子育てはとにかく大変です。怒ったり、泣いたり、心配したりして不安になり落ち込むこともあるのですが、それ以上の喜びや成功を得ることができるので、まさに自分が「大きく変わる」瞬間という話でした。辛いなと感じてしまう事もあると思いますが、それは子育てを頑張っている証拠なので、後で後悔しないよう、今という時間を子ども達のために、そして自分自身のために大切に生きてほしいとまとめられました。ワークショップでは家庭教育、子育ての現状についてのお話の後、参加者の交流を深める活動がありました。4人グループになり自己紹介と幸せじゃんけんというゲームをしました。とても盛り上がり、他の地域の方と情報交換をすることができました。

家庭部長 高岡 里枝

## 第68回日本PTA九州ブロック 研究大会佐賀大会

第68回日本PTA九州ブロック研究大会佐賀大会が、令和5年10月28日～29日の2日間、九州各地より約6000人のPTA会員が集まり、盛大に開催されました。開催1日目は、佐賀県内各地で分科会が行われました。私たちは、佐賀市文化会館大ホールにて、特別分科会に参加し、「そもそもPTAとは、今こそ見つめなおそうPTAの存在意義」をテーマに討議が行われました。

はじめに、大分県の宇目町出身の矢野大和講師から、「家庭のWA・学校のWA・地域のWA」を演題とし、基調講演がありました。高校時代に始めた落語で、話の中に笑いを入れることから講演を「口演」として活動されており、「口演」中は笑いが絶えず楽しい時間となりました。以前は、宇目町役場の職員で、当時の町長から「職場に來なくていい役場職員」として観光大使とし、町の宣伝活動をされていたそうです。

その後、50歳で退職し、現在は観光特使として元気にWAを広げておられます。子供たちの健やかな成長を図ることを目的とした社会教育団体であるPTAでも、時代のニーズに応えるため、学校と保護者、また地域の手を借り協働でWAとなり活動していくことが大切であると話されました。

2日目の全体会はSAGAアリーナで行われました。記念講演では、㈱タニタの代表取締役社長から、「社会のためになるAボタン」タニタの姿勢と考え方」と題して講演がありました。組織が存続するためには、常に進化し変化し続けなければいけないことを学びました。

エンディングスペシャルLIVEでは、お笑いタレントでシンガーソングライターのはなわの登場に会場が歓喜とともに熱く盛り上がりました。



奥さんへの愛やお義父さんに対する感謝の想いが歌に込められ、参加者が感動で涙をする一面もありました。

最後に今回、2日間の貴重な時間を佐賀県で過ごし、PTA会員のひとりとして当事者意識を持ちながら、より良い社会の創造に向け、家庭・学校・地域の一体的なつながりをより強くし、深化した組織の在り方とは何かを考え、様々な経験談や考え方を聞くよい機会となりました。

ぜひ、会員の皆さんへも伝えていけたらと思います。

嘉島町PTA会長 西上 尚美



### 第49回熊本県PTA研究大会 あしきた・みなまた大会

11月11日(土)第49回熊本県PTA研究大会あしきた・みなまた大会へ参加いたしました。大会テーマは「つなぐ大学でした」。津奈木・水俣・芦北に3つの会場が設けられ、開催地を広い大学に見立てられました。人や物事の様々なつながりを大切に、それをつくることのできる「つなぐ人」を作ることが目的でした。「つなぐ」を共通のテーマとしながらも、会場により学べるコンテンツが異なり、芦北では「防災」、水俣では「環境」、津奈木では「地域教育」と様々な学びの中から選ぶことができました。私は芦北キャンパス会場に参加させていただきました。まずはアトラクションで火縄銃演武と空手の演武

に圧倒され、パネルディスカッションでは命をつなぐための「災害対策」を共に考えました。

芦北町出身のタレントえみりーさんによる記念講演では、自分の行動次第でどんなマイナスな現状もプラスに変えることができること、人々とつながることがたくさんの笑顔につながるということを学びました。えみりーさんが経験から学ばれた貴重な考えを講演で知ることができるというのは大変ありがたかったです。

私もPTA活動を通じて様々な人とのつながりをいただきました。これからもこの「つながり」を大切にしていきたいと思っています。

甲佐町PTA会長 山下里美

### 上益城郡PTA連絡協議会 研修会

令和6年1月13日に、御船中学校体育館において令和5年度上益城郡PTA連絡協議会研修会が開催されました。本年度はアンガーマネジメントコンサルタント池田福美様、タレントとして御活躍されています山都町出身の田中洋平様のお二人をお招きし講演していただきました。

池田様にはアンガーマネジメント(怒りのコントロール)として、普段の思考のトレーニングの大切さを話していただきました。子供の気持ちや言いたい事を聞きながらコミュニケーションをとること、怒りの正体は理想と現実のギャップであること、怒りの衝動をコントロールする方法など親として考えさせられる内容でした。

また、田中様は「私の歩んできた道」と題され、幼い頃のお話からタレントになられるまでのお話をユーモアを交えながらお話いただきました。その中で、日頃からわかりやすく伝える努力をされていることや、タレントになるきっかけ、今も周りの方々



から支えてもらっている事など身近に感じられることをふまえながらお話が心に残っている事は、自分には個性がなかなか見つからなかったが、長くがんばっていたことで、周りの人達が見つけてくれたということでした。日々の努力を続けていく事の大切さを伝えていただきました。

なかなか文章では伝わりにくいとあります。皆様も



お二人のお話を聞かれる機会があれば是非聞かれてみてはいかがでしょうか。

山都町PTA会長 春日 勇輝

### 編集後記

庭先に梅の花が咲き始め、風に乗って春の香りが届く季節となりました。

本年度は、コロナ禍以前のように事業を実施できました。ありがとうございます。また、本誌もリニューアルし、きれいで読みやすい新聞となりました。

来年度も、充実した誌面を目指します。



## 熊本県PTA共済

こんな時、安心です!

▼給付について「たとえばこんなときに...」

事故によるけがなどにあったとき  
助けとなるのがPTA共済です

学校で、部活動で PTA活動で

P災コース		給付対象となるのは以下の通りです	
小中学校の児童生徒	500円(年額)	P災コース 児童・生徒	
高等学校の生徒	800円(年額)	●PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)	
部活動指導者	500円(年額)	●学校での事故によるけが・急性の疾病のうち障害が残るもの・死亡に至ったもの、交通事故、歯科保険外治療が必要なもの	
安互コース		安互コース 保護者(PTA会員)	
PTA会員(保護者・教職員等)	150円(年額)	●PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死)	
PTA活動の指導者・支援者	150円(年額)	●学校行事に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)	

詳しくはホームページをご覧ください  
★手続きは各学校PTA共済担当者へご連絡ください。

熊本県PTA共済 検索

熊本県PTA教育振興財団 〒860-0842 熊本市中央区南千反町3-7 熊本県総合福祉センター4F

熊本県PTA共済からのお知らせ(財)熊本県PTA教育振興財団